

～ 顔の見える生産者FACE TO FACEが合言葉 ～

宇佐和人さん（愛南町）

有限会社 宇佐水産・代表取締役社長 1971年生まれ
愛南漁業協同組合員
ホームページ <http://usasuisan.jp>



☆経営概況☆

（経営規模、栽培品目、労働力等）

当社は魚類養殖会社です。

1年間のマダイ取扱生産尾数は150万尾。

正社員35名、パート5名で、年間を通してマダイ養殖・販売をおこなっています。

関西・関東・九州を中心に全国に販売出荷をしています。

☆ここがポイント☆

（特徴的な経営や栽培方法、就漁の経緯等）

私の就労のきっかけは父親です。

先代社長は会社の創始者でもある私の親父でもあり、私は大学を卒業して数年間は水産関係の会社勤めを経験したあと、(有)宇佐水産に入社、魚類養殖業に転職しました。

現在は当社の代表取締役社長として会社経営を頑張っています。

養殖漁家として“消費者と共につくる有機養殖”を提唱し、鯛の餌には、独自製造の「こだわりの餌：ペプチドモイスト」を与え、きれいな海環境、こだわりの丁寧な出荷を心がけて安心安全でうまい鯛を食卓に届ける仕事をしています。

「顔の見える生産者（FACE TO FACE）、

安全・安心な品質にこだわり、いいものをお客様に届ける」が私たちの合言葉です。

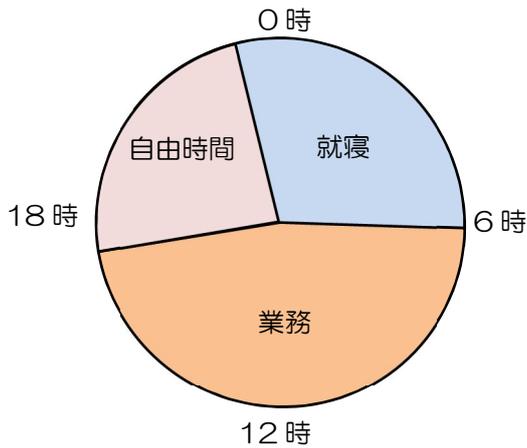


○活魚トラックへの積み込み



○毎朝現場での出荷の選別作業！

【一日のライフスタイル（一例）】



【普段の生活について】

ライフスタイル（作業や余暇の使い方等）

鯛の養殖会社経営は年間を通して忙しい！販売や営業活動で県外出張は当たり前、会社事務所で出先で、仕事は毎日目の回るほど、しかし充実した毎日です。

仕事と休日のメリハリはとるようにして、がんばっています。

休日は愛車を駆って、好きなドライブを楽しんでいます。

【一週間のライフスタイル（一例）】

月	火	水	木	金	土	日
<販売・出荷管理、輸送手配、販路拡大、会社経営総括業務等々・・・>						休日



○作業ガッパ、新調だゾ！

○このドライブ船でハイヤー（お客さん）を沖の漁場視察にご案内…

☆これからの夢や目指すもの☆

<仕事について>

○チャンスに挑戦。まず前を向こう。熱い気持ちで駆け抜けよう。創意工夫し、おいしい鯛づくりに挑戦し、社員一丸となって日々精進・一致団結し目標に向かって前に突き進む。

<鯛の養殖について>

○魚類養殖業には経験則も大事ですが、これからの時代は迅速かつ正確な、見えるデータに基づいた魚類養殖経営が必要となります！
こんな考えで『次世代のIT養殖』の経営・営業の導入を実践！！

☆メッセージ☆

「魚類養殖業は自然相手で大変だけど、やったらやった分成果がでるもの。」何事も探究心を持って、目標を立て、それをめざしてGO!!